

本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 24 年 4 月 20 日

理事長 松山 良一

訪日外客数・出国日本人数 (2012 年 3 月推計値、2012 年 1 月暫定値) Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers

3 月： 訪日外客数

/ 前年同月比 92.4% 増、前々年同月比 4.4% 減の 67 万 9 千人に……P5

3 月： 出国日本人数

/ 前年同月比 21.4% 増、前々年同月比 10.4% 増の 172 万 5 千人に……P5

2011 年 3 月に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所事故の影響により、訪日外客数が著しく減少したため、2012 年 3 月以降の統計については、これまでの前年同月比に加え、前々年同月比にも留意した分析を行っていきます。

2012 年 3 月 推計値

頁/Page

総括表：2012 年 訪日外客数・出国日本人数 (前年比、前々年比)…… 1 - 4

2012 Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers

解 説：2012 年 3 月 訪日外客数・出国日本人数 ……………5 - 15

2012 年 1 月 暫定値

数 表：2012 年 1 月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) ………16

Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan. 2012 (provisional)

2007 年～2011 年 各国・地域別 日本人訪問者数 (受入国統計) は、JNTO Web サイトに掲載しています。 http://www.jnto.go.jp/jpn/tourism_data/index.html

お問い合わせ先：
 海外マーケティング部
 市場統括グループ
 TEL：03-3216-1902



平成24年 訪日外客数・出国日本人数

2012 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)

平成24年4月20日
20/Apr/2012

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成23年 2011	平成24年 2012	伸率 Change %	平成23年 2011	平成24年 2012	伸率 Change %
1 Jan.	714,099 (505,543)	684,819 (485,860)	-4.1 (-3.9)	1,282,348	1,331,144	3.8
2 Feb.	679,398 (506,446)	*548,200	*-19.3	1,391,193	*1,570,000	*12.9
3 Mar.	352,666 (190,723)	*678,500	*92.4	1,420,584	*1,725,000	*21.4
4 Apr.	295,826 (108,820)			1,114,906		
5 May	357,783 (183,800)			1,152,339		
6 June	432,883 (282,167)			1,267,227		
7 July	561,489 (396,639)			1,465,379		
8 Aug.	546,503 (373,195)			1,786,412		
9 Sept.	538,727 (323,971)			1,637,158		
10 Oct.	615,701 (404,377)			1,517,525		
11 Nov.	551,571 (358,056)			1,497,704		
12 Dec.	572,101 (423,650)			1,461,425		
1~3 Jan.-Mar.	1,746,163 (1,202,712)	*1,911,500	*9.5	4,094,125	*4,626,000	*13.0
1~12 Jan.-Dec.	6,218,747 (4,057,387)			16,994,200		

注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

注2: 平成23年1~12月及び平成24年1月の訪日外客数は暫定値、出国日本人数は確定値、*部分はJNTOが独自に算出した推計値である。

注3: 訪日外客数(確定値・暫定値)は法務省資料を基にJNTOが算出し、出国日本人数(確定値・暫定値)は法務省資料を転記した数値である。

注4: 訪日外客(確定値・暫定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことであり、駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

注5: ()内は、総数のうちの観光客数である。

Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

Note 2. The figures for Jan. - Dec. 2011 and Jan. 2012 are provisional, while * stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

Note 3. Provisional and definitive figures for Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice), and provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

平成24年 訪日外客数・出国日本人数 (対2010年比較)

2012 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)

平成24年4月20日
20/Apr/2012

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成22年 2010	平成24年 2012	伸率 Change %	平成22年 2010	平成24年 2012	伸率 Change %
1 Jan.	640,346 (437,752)	684,819 (485,860)	6.9 (11.0)	1,264,299	1,331,144	5.3
2 Feb.	664,982 (514,106)	*548,200	*-17.6	1,289,825	*1,570,000	*21.7
3 Mar.	709,684 (484,298)	*678,500	*-4.4	1,563,113	*1,725,000	*10.4
4 Apr.	788,212 (601,872)			1,212,959		
5 May	721,348 (536,880)			1,262,453		
6 June	677,064 (511,123)			1,312,608		
7 July	878,582 (714,623)			1,405,335		
8 Aug.	802,725 (613,413)			1,642,240		
9 Sept.	717,756 (498,421)			1,541,041		
10 Oct.	727,278 (507,872)			1,437,105		
11 Nov.	634,818 (435,315)			1,397,424		
12 Dec.	648,380 (506,299)			1,308,822		
1~3 Jan.-Mar.	2,015,012 (1,436,156)	*1,911,500	*-5.1	4,117,237	*4,626,000	*12.4
1~12 Jan.-Dec.	8,611,175 (6,361,974)			16,637,224		

注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

注2: 平成22年1~12月は確定値、*部分はJNTOが独自に算出した推計値である。

注3: 訪日外客数(確定値・暫定値)は法務省資料を基にJNTOが算出し、出国日本人数(確定値・暫定値)は法務省資料を転記した数値である。

注4: 訪日外客(確定値・暫定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことであり、駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

注5: ()内は、総数のうちの観光客数である。

Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

Note 2. The figures for Jan. - Dec. 2010 are definitive, while * stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

Note 3. Provisional and definitive figures for Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice), and provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2012年3月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for Mar. 2012 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2011年 3月	2012年 3月	伸率(%)	2011年 1月～3月	2012年 1月～3月	伸率(%)
総数	Grand Total	352,666	678,500	92.4	1,746,163	1,911,500	9.5
韓国	South Korea	89,115	150,600	69.0	589,123	493,200	-16.3
中国	China	62,449	130,300	108.7	266,942	351,800	31.8
台湾	Taiwan	42,093	92,100	118.8	232,654	303,900	30.6
香港	Hong Kong	14,115	36,700	160.0	97,836	114,000	16.5
タイ	Thailand	11,718	26,300	124.4	36,727	53,800	46.5
シンガポール	Singapore	6,290	11,600	84.4	27,798	28,300	1.8
豪州	Australia	10,853	18,900	74.1	63,009	59,000	-6.4
米国	U.S.A.	38,934	66,100	69.8	135,775	158,300	16.6
カナダ	Canada	7,852	13,600	73.2	29,025	33,300	14.7
英国	United Kingdom	10,127	19,000	87.6	37,569	44,000	17.1
フランス	France	5,798	10,700	84.5	24,127	26,200	8.6
ドイツ	Germany	4,950	11,000	122.2	21,219	25,100	18.3
マレーシア	Malaysia	5,483	11,800	115.2	21,405	28,100	31.3
インド	India	3,475	5,600	61.2	14,224	16,100	13.2
ロシア	Russia	2,091	4,100	96.1	9,417	10,100	7.3
インドネシア	Indonesia	3,863	7,600	96.7	12,986	17,300	33.2
ベトナム	Vietnam	3,220	5,000	55.3	9,742	12,200	25.2
その他	Others	30,240	57,500	90.1	116,585	136,800	17.3

注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

注2：上記の2011年の数値は暫定値、2012年の数値はJNTOが独自に算出した推計値である。

注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

Note 2. Above figures for 2012 stands for the preliminary ones estimated by JNTO.

2012年3月 訪日外客数 (JNTO推計値)
 Visitor Arrivals for Mar. 2012 (Preliminary figures by JNTO)

対前々年(2010年)同月(3月)比較

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2010年 3月	2012年 3月	伸率(%)	2010年 1月～3月	2012年 1月～3月	伸率(%)
総数	Grand Total	709,684	678,500	-4.4	2,015,012	1,911,500	-5.1
韓国	South Korea	169,295	150,600	-11.0	599,132	493,200	-17.7
中国	China	123,314	130,300	5.7	336,928	351,800	4.4
台湾	Taiwan	89,524	92,100	2.9	284,789	303,900	6.7
香港	Hong Kong	36,366	36,700	0.9	119,123	114,000	-4.3
タイ	Thailand	28,340	26,300	-7.2	48,165	53,800	11.7
シンガポール	Singapore	13,469	11,600	-13.9	30,837	28,300	-8.2
豪州	Australia	20,473	18,900	-7.7	68,008	59,000	-13.2
米国	U.S.A.	71,553	66,100	-7.6	163,841	158,300	-3.4
カナダ	Canada	15,125	13,600	-10.1	37,741	33,300	-11.8
英国	United Kingdom	17,809	19,000	6.7	45,700	44,000	-3.7
フランス	France	13,265	10,700	-19.3	30,183	26,200	-13.2
ドイツ	Germany	14,141	11,000	-22.2	28,333	25,100	-11.4
マレーシア	Malaysia	12,130	11,800	-2.7	24,762	28,100	13.5
インド	India	5,310	5,600	5.5	15,067	16,100	6.9
ロシア	Russia	4,478	4,100	-8.4	11,047	10,100	-8.6
インドネシア	Indonesia	6,381	7,600	19.1	13,479	17,300	28.3
ベトナム	Vietnam	4,606	5,000	8.6	9,995	12,200	22.1
その他	Others	64,105	57,500	-10.3	147,882	136,800	-7.5

注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

注2：上記の2010年の数値は確定値、2012年の数値はJNTOが独自に算出した推計値である。

注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

Note 2. Above figures for 2012 stands for the preliminary ones estimated by JNTO.

2012年3月 訪日外客数・出国日本人数 推計値

【訪日外客数】 3月は前年同月比92.4%増、2010年同月比4.4%減

3月	678,500人	(前年同月比92.4%増、325,800人増) (2010年同月比4.4%減、31,200人減)
1～3月	1,911,500人	(前年同期比9.5%増、165,300人増) (2010年同期比5.1%減、103,500人減)

本年3月の訪日外客数は、過去最高の訪日外客数（年計）を記録した2010年同月と比べ、3月単月で4.4%の減少、本年1-3月累計ベースで5.1%減を記録し、震災前のレベルまでほぼ回復した。

ビジット・ジャパン事業重点15市場の中では、中国が3月として過去最高であった2010年(123,314人)の記録を更新した。また震災前の2010年3月との比較では、中国、台湾、香港、英国、インドがプラスとなった。

参考：3月単月としての順位は、過去最高の2008年731,619人に次いで、2位が2010年の709,684人、3位が2007年の684,654人で、4位が本年となった。

[考えられる要因・背景]

花見旅行需要の高まりやプロモーション効果が回復を後押しする一方、放射能汚染への懸念の継続、円高などが訪日旅行の回復に影響

3月の訪日外客数増減の主な要因・背景には、放射能汚染に対する懸念の継続（韓国、香港、豪州、フランス、ドイツ）、円高（韓国、香港、米国、カナダ、英国、フランス、ドイツ）、燃油サーチャージの高止まり（カナダ、フランス）、大型クルーズ船の寄港（豪州、米国、カナダ、英国）、露出度を高めたプロモーション事業の実施（韓国、中国、香港、タイ、シンガポール、米国、英国）、渡航勧告の緩和（台湾）、航空路線の新規就航（韓国、中国、台湾）などが挙げられる。

【出国日本人数】 3月は前年同月比2割強増、過去最高を記録

3月	1,725,000人	(前年同月比21.4%増、304,000人増) (2010年同月比10.4%増、162,000人増)
1～3月	4,626,000人	(前年同期比13.0%増、532,000人増) (2010年同期比12.4%増、509,000人増)

本年3月の出国日本人数は、3月としては過去最高を記録し、これまで3月とし

て過去最高の 2001 年 (1,612,008 人) と比べて、約 113,000 人多かった。月別では、東日本大震災後、前年同月比が初めてプラスに転じた昨年 7 月 (1,465,379 人、4.3% 増) 以降、9 か月連続の前年同月比増となり、本年 2 月に続いて、3 月単月としての過去最高を更新した。

【市場別 訪日外客数（推計値）】

◆韓国

放射能への不安による訪日旅行への懸念が継続するも、プロモーション強化などにより、3 月の訪日外客数は 2010 年同月と比べ 1 割強の減少まで回復

3 月:	150,600 人	(前年同月比 69.0%増、61,500 人増) (2010 年同月比 11.0%減、18,700 人減)
1~3 月:	493,200 人	(前年同期比 16.3%減、95,900 人減) (2010 年同期比 17.7%減、105,900 人減)

本年 3 月の訪日外客数は、震災前の 2010 年 3 月と比べ、11.0%の減少となった。また、これまで 3 月として過去最高だった 2007 年 (188,721 人) より、約 38,100 人少なかった。

本年 1-3 月累計の訪日外客数は約 493,200 人で、2010 年 1-3 月累計 599,132 人と比べ、約 105,900 人 (17.7%減) 少なかった。

[考えられる要因・背景]

- 放射能汚染への不安が払拭されず、本年 3 月も訪日旅行が敬遠された。
- 昨年 9 月以降、為替レートは 1 円=14 ウォン台で推移していたが、本年 3 月は、1 円=13 ウォン台後半で推移し、昨年 3 月並みの水準となった。しかし、2010 年 3 月は 1 円=12.53 ウォンであったことから、依然として円高水準にあり、訪日旅行の選択に不利に働いている。
- 訪日旅行需要の回復のため、多彩なプロモーションを展開した結果、訪日旅行需要が下支えされた。特に、訪日旅行商品の造成支援を行った 8 件のツアーが、3 月中にテレビショッピングで放送・販売され、回復を後押ししたと思われる。また、訪日旅行需要の減少を打開するため、韓国の旅行会社が、例年より数割程度割安な訪日旅行商品を販売したことも、主に個人旅行や若年層の需要の喚起につながったと考えられる。
- イースター航空が、3 月 22 日に、新千歳⇄ソウル間の週 2 便の運航から撤退した一方で、多くの LCC が 3 月下旬より新規就航した。また、韓国初のクルーズ会社・ハーモニークルーズが、2 月 16 日から 4 月 22 日の間、18 回の運航を予定して新

規就航し、新しい訪日旅行のスタイルが一定の人気を博すなど、訪日旅行需要が喚起された。

【撤退】新千歳⇄ソウル	2012年3月22日に、週2便の運航から撤退（韓国LCC/イースター航空）
【新規就航】中部⇄ソウル	2012年3月23日に、週7便で新規就航（韓国LCC/済州航空）
【新規就航】福岡⇄ソウル	2012年3月30日に、週7便で新規就航（韓国LCC/済州航空）
【新規就航】関空⇄ソウル	2012年3月30日に、週14便で新規就航（韓国LCC/イースター航空）

- 2012年3月から、全国の小・中・高校が、これまでの隔週で週休二日制から完全週休二日制になった。

◆中国

桜の時期に向けたプロモーション効果などにより、3月の訪日外客数は2010年同月と比べ5.7%増、3月としては過去最高の130,300人を記録

3月:	130,300人	(前年同月比108.7%増、67,900人増) (2010年同月比5.7%増、7,000人増)
1~3月:	351,800人	(前年同期比31.8%増、84,900人増) (2010年同期比4.4%増、14,900人増)

本年3月の訪日外客数は、震災前の2010年3月と比べて5.7%増加した。また、これまで3月として過去最高だった2010年(123,314人)よりも約7,000人多く、過去最高を記録した。

本年1-3月累計の訪日外客数は351,800人で、2010年1-3月累計336,928人より、約14,900人(4.4%増)多かった。

[考えられる要因・背景]

- 2月~3月にかけて、地下鉄駅の壁面広告、バス停やバス車体広告などの桜の時期に向けた大規模なプロモーションを集中的に実施した。震災の影響で、去年は、ほぼ全ての観桜ツアーが中止になった反動により、今年は日本の桜が見たいとの欲求が高まったことが、3月の訪日旅行需要の拡大につながったと考えられる。
- 沖縄個人観光数次ビザの解禁や個人観光ビザの発給要件緩和により、個人旅行の増加傾向が見られる。
- 3月23日に、広州から初めて沖縄へのチャーター便が全日空により運航され、240名がツアーに参加した。また、3月25日以降、地方路線を中心に多くの路線が増便・機材拡大した。
- 放射性物質関連の報道は減少しているものの、3月14日に発生した三陸沖と千葉県東方沖を震源地とする地震報道により、一部の旅行会社ではキャンセルも見られた。放射能汚染や地震への不安等が、依然として一部の消費者の訪日旅行需要

を抑制する一因となっている。

◆台湾

個人旅行の需要の高まりや日台間の座席供給量の拡大などにより、3月の訪日外客数は2010年同月と比べ2.9%増

3月:	92,100人	(前年同月比118.8%増、50,000人増) (2010年同月比2.9%増、2,600人増)
1~3月:	303,900人	(前年同期比30.6%増、71,200人増) (2010年同期比6.7%増、19,100人増)

本年3月の訪日外客数は、震災前の2010年3月と比べて2.9%増加した。しかし、これまで3月として過去最高だった2007年(108,855人)より、約16,800人少なかった。

本年1-3月累計の訪日外客数は303,900人で、2010年1-3月累計284,789人より約19,100人(6.7%増)多かった。

[考えられる要因・背景]

- 台湾外交部は、3月12日に、渡航制限が唯一残っていた福島県への退避勧告を、福島第一原発から30キロ圏内と計画的避難区域を除き解除した。
- 3月25日以降、中部⇄高雄便が運航休止となった一方、オープンスカイによる新規路線の就航も相次ぎ、日台間の座席供給量が拡大した。2月から、複数の航空会社と日台オープンスカイを契機とした共同広告を台湾主要新聞や雑誌等に掲載し、広く宣伝を展開したことも功を奏したと考えられる。
【新規就航】 静岡⇄台北(桃園) 2012年3月25日以降、週3便で運航(中華航空)
【新規就航】 鹿児島⇄台北(桃園) 2012年3月25日以降、週3便で運航(中華航空)
- 東北地方への客足は依然として厳しい状況であり、首都圏や関東地方への団体旅行需要も敬遠ムードが続いている。しかしながら、個人旅行は首都圏も含めて需要が拡大傾向にあり、本格的な回復を後押ししている。

◆香港

訪日旅行の回復に向けたPR効果などにより、3月の訪日外客数は2010年同月とほぼ同じ36,700人に回復

3月:	36,700人	(前年同月比160.0%増、22,600人増) (2010年同月比0.9%増、300人増)
1~3月:	114,000人	(前年同期比16.5%増、16,200人増) (2010年同期比4.3%減、5,100人減)

本年3月の訪日外客数は、震災前の2010年3月と比べて0.9%増加し、震災前とほぼ同水準となった。しかし、これまで3月として過去最高だった2008年(49,035人)より、約12,300人少なかった。

本年1-3月累計の訪日外客数は114,000人で、2010年1-3月累計119,123人より、約5,100人(4.3%減)少なかった。

[考えられる要因・背景]

- 昨年10月以降、ビジット・ジャパン事業で、震災後の訪日旅行回復に向け、露出度の高い広告事業や旅行会社との共同広告などによる大規模な日本の観光宣伝を継続的に行っている。本年3月には、JNTO日本観光親善大使のエリック・ツァン氏を起用した震災復興一周年テレビ番組の放映を通じて東北・東京の観光地の紹介などを行い、震災の影響を受けた地域への訪日旅行の回復を促進した。
- 3月に開催された外務省による日中国交正常化40周年記念事業「元気な日本」展示会 in 香港では、観光に加えて食やアニメなど日本のブランドが大きく発信された。あわせて、ビジット・ジャパングース出展による積極的な日本の観光魅力のPRが、訪日旅行需要の喚起につながったと考えられる。
- 放射性物質関連の報道は減少したが、東京を含む東日本地域への訪日旅行の懸念は継続しており、東京方面の戻りは依然として鈍い傾向にある。
- 香港の消費者物価指数は高い上昇率を示していることに加え、3月にはやや円安に振れたものの依然として高水準にある円高が、消費者心理に影響を及ぼしているものと考えられる。

◆タイ

学校休暇時期の変動などにより、3月の訪日外客数は2010年同月と比べ7.2%減

3月:	26,300人	(前年同月比124.4%増、14,600人増) (2010年同月比7.2%減、2,000人減)
1~3月:	53,800人	(前年同期比46.5%増、17,100人増) (2010年同期比11.7%増、5,600人増)

本年3月の訪日外客数は、3月として過去最高だった2010年3月の28,340人には

約 2,000 人及ばず、7.2%の減少となった。

しかし、本年 1-3 月累計の訪日外客数は 53,800 人で、2010 年 1-3 月累計 48,165 人より約 5,600 人 (11.7%増) 多かった。

[考えられる要因・背景]

- タイの学校は 2 学期制で、例年、3 月上中旬から 5 月中旬までが長期休暇となり、家族旅行需要が高まるが、昨年 10 月のタイの大洪水の影響により、本年は休暇開始が 4 月にずれ込む学校があり、3 月の訪日旅行需要に影響したと考えられる。
- 航空便の増便や機材拡大、チャーター便の運航により、航空座席供給量が増加した一方で、日本の厳冬により 3 月の桜の鑑賞が難しいとの情報が広まり、成田線チャーターが 3 本キャンセルになるなど、訪日旅行の時期が 3 月から 4 月にシフトする傾向が見られた。
- 2 月 23 日～26 日に、バンコクで開催されたタイの旅行フェア TITF(Thai International Travel Fair)にビジット・ジャパン事業で出展し、同会場にて、3 月から 5 月の訪日旅行商品 (団体旅行) を販売する旅行会社を支援した。団体旅行商品の販売実績が、2010 年を上回る約 3,300 人に達したほか、JR パスなど FIT (個人旅行) 商品の販売も好調で、訪日旅行の回復を後押しした。

◆シンガポール

放射能への不安による訪日旅行への懸念の継続等により、3 月の訪日外客数は 2010 年同月比で 13.9%減

3 月:	11,600 人 (前年同月比 84.4%増、5,300 人増) (2010 年同月比 13.9%減、1,900 人減)
1~3 月:	28,300 人 (前年同期比 1.8%増、500 人増) (2010 年同期比 8.2%減、2,500 人減)

本年 3 月の訪日外客数は、震災前の 2010 年 3 月と比べ、13.9%の減少となった。これまで 3 月として過去最高だった 2008 年 (14,176 人) より、約 2,600 人少なかった。

また、本年 1-3 月累計の訪日外客数は 28,300 人で、2010 年 1-3 月累計 30,837 人と比べ、約 2,500 人 (8.2%減) 少ないが、3 月単月の比較より、減少幅は更に縮小されている。

[考えられる要因・背景]

- 放射能汚染への不安が払拭されず、3 月も訪日旅行が敬遠された。一部では、

放射能汚染が妊婦に与える影響について風評が広まり、訪日旅行需要の回復を抑制した。

- 日本人によるシンガポール旅行需要の増大により、昨年10月以降、福岡、関西、名古屋線でシンガポール発の航空座席の確保が困難になっている。
- チャンギ空港と連携して造成した特別割引料金の訪日旅行商品（1名の購入で、もう1名が無料になる）を、旅行会社各社が、シンガポールで開催された旅行見本市NATAS（National Association of Travel Agents Singapore）で限定販売し、目標を超える約2,000人分を売り上げた。また、各航空会社による個人向け特別料金プロモーションや旅行会社による沖縄行きのチャーター便ツアーの催行により、訪日旅行需要を喚起した。

◆豪州

放射能への不安による訪日旅行への懸念が残り、3月の訪日外客数は2010年同月と比べ7.7%減

3月:	18,900人	(前年同月比74.1%増、8,000人増)	(2010年同月比7.7%減、1,600人減)
1~3月:	59,000人	(前年同期比6.4%減、4,000人減)	(2010年同期比13.2%減、9,000人減)

本年3月の訪日外客数は、震災前の2010年3月と比べ、7.7%の減少となった。これまで3月として過去最高だった2008年（22,346人）より、約3,400人少なかった。

本年1-3月累計の訪日外客数は59,000人で、2010年1-3月累計68,008人と比べ、約9,000人（13.2%減）少なかった。

[考えられる要因・背景]

- 昨年9月の豪州政府による日本への渡航勧告の緩和がプラスに作用しているものの、放射能汚染への不安が、依然として一部の消費者の訪日需要を抑制する一因となっている。
- 豪ドルは、各国通貨に対し高値傾向が続いているが、昨年9月下旬に70円台前半まで下落した対円為替レートも、本年3月は、平均値で1豪ドル=87円に上昇したため、訪日旅行需要の回復にプラスに作用した。
- 大型クルーズ船「クイーン・メリー2」が2012年ワールドクルーズで、3月18日に大阪、20日に長崎に寄港した。乗船客約2,500人の内、1,500人以上のオーストラリア人の乗船があった。その他、3月には複数のクルーズ船が日本に寄港し、オーストラリア人2,500人以上の乗船があったと推計される。

- 昨年12月以降、リピーターを中心にスノー関係旅行の復調が見られ、本年3月も、降雪量が多かったことによる駆込み需要により、訪日旅行需要が下支えされたと考えられる。

◆米国

放射能への不安による訪日旅行への懸念は薄れるも、円高などの影響を受け、3月の訪日外客数は2010年同月と比べ7.6%減

3月:	66,100人	(前年同月比69.8%増、27,200人増)
		(2010年同月比7.6%減、5,500人減)
1~3月:	158,300人	(前年同期比16.6%増、22,500人増)
		(2010年同期比3.4%減、5,500人減)

本年3月の訪日外客数は、震災前の2010年3月と比べ7.6%の減少となった。これまで3月として過去最高だった2008年(82,222人)より、約16,100人少なかった。

また、本年1-3月累計の訪日外客数は158,300人で、2010年1-3月累計163,841人と比べ、約5,500人(3.4%減)少ないが、3月単月の比較より、減少幅は縮小されている。

[考えられる要因・背景]

- 放射能汚染への不安が一部残ってはいるが、震災に関する報道も減少してきており、消費者が訪日旅行の検討を再開する傾向にある。
- 昨年8月以降、1米ドル=76~77円台の歴史的な円高が続いていたが、本年3月は、1米ドル=80~83円台で推移し、昨年2月並みの水準となった。しかし、2010年3月は1米ドル=90.5円であったことから、依然として円高水準にあり、訪日旅行の選択に不利に働いている。
- 大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の長崎寄港をはじめ、複数のクルーズ船の日本寄港で、3月に2,000人以上の米国人が訪日したと推測される。

◆カナダ

放射能による訪日旅行の安全性に対する不安は和らぐも、円高や燃油サーチャージの高止まりなどの影響を受け、3月の訪日外客数は2010年同月と比べ10.1%減

3月:	13,600人	(前年同月比73.2%増、5,700人増) (2010年同月比10.1%減、1,500人減)
1~3月:	33,300人	(前年同期比14.7%増、4,300人増) (2010年同期比11.8%減、4,400人減)

本年3月の訪日外客数は、震災前の2010年3月と比べ、10.1%の減少となった。これまで3月として過去最高だった2008年(18,966人)より、約5,400人少なかった。

本年1-3月累計の訪日外客数は33,300人で、2010年1-3月累計37,741人と比べ、約4,400人(11.8%減)少なかった。

[考えられる要因・背景]

- 本年3月の為替相場は、1カナダドル=80円~84円台で推移し、2010年後半並みの水準となった。しかし、2010年3月は88円台であったことから、依然として円高水準にあり、訪日旅行の選択に不利に働いている。
- 燃油サーチャージの高止まりが、訪日旅行の阻害要因となったことに加え、日本行きの燃油サーチャージは、近隣のアジア諸国に比べ突出して割高であるため、訪日旅行の敬遠につながった。
- カナダ経済は緩やかな成長を続けているが、世界経済の景気低迷などの影響による先行き不透明感からカナダ人の消費行動は慎重になっており、円高などと相俟って、訪日旅行需要の回復を抑制した。
- 大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の長崎寄港をはじめ、複数のクルーズ船の日本寄港で、3月に1,000人以上のカナダ人が訪日したと推測される。

◆英国

震災の影響が薄れ、春の旅行需要の回復などにより、3月の訪日外客数は2010年同月と比べ6.7%増

3月:	19,000人	(前年同月比87.6%増、8,900人増) (2010年同月比6.7%増、1,200人増)
1~3月:	44,000人	(前年同期比17.1%増、6,400人増) (2010年同期比3.7%減、1,700人減)

本年3月の訪日外客数は、震災前の2010年3月と比べて6.7%増加した。しかし、これまで3月として過去最高だった2008年(22,912人)と比べ、約3,900人少なか

った。

また、本年 1-3 月累計の訪日外客数は 44,000 人で、2010 年 1-3 月累計 45,700 人と比べ、約 1,700 人（3.7%減）少なかった。

[考えられる要因・背景]

- 本年 3 月は、震災の影響も薄れ、昨年予定していた桜の季節の訪日旅行需要が高まり、プラスに働いたと考えられる。一方、2008 年 9 月以降の世界金融危機の影響を受けた落ち込みに対する反動の表れもあると考えられる。
- 2 月上旬より 3 月中旬にかけて、現地航空会社及び英国の高級日刊紙との共同プロモーションとして、インターネット上で訪日旅行の魅力を伝える情報発信、訪日旅行が当たる懸賞キャンペーンを開始した。本キャンペーンには 3 万件を超える応募があり、訪日旅行需要の喚起につながったと思われる。
- 大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の長崎寄港をはじめ、複数のクルーズ船の日本寄港で、3 月に英国人約 2,000 人が訪日したと推測される。
- 本年 3 月の平均為替レートは 1 ポンド=130.5 円となり、円高の緩和傾向が見られた。しかし、昨年 3 月の平均為替レートは、1 ポンド=132.3 円、2010 年 3 月は 1 ポンド=136.4 円であったことから、依然として円高水準にあり、訪日旅行の選択に不利に働いている。

◆フランス

放射能への不安による訪日旅行への懸念の継続に加え、円高などの影響を受け、3 月の訪日外客数は 2010 年同月と比べ 2 割弱の減少

3 月:	10,700 人（前年同月比 84.5%増、4,900 人増） （2010 年同月比 19.3%減、2,600 人減）
1~3 月:	26,200 人（前年同期比 8.6%増、2,100 人増） （2010 年同期比 13.2%減、4,000 人減）

本年 3 月の訪日外客数は、3 月として過去最高だった 2010 年 3 月の 13,265 人より約 2,600 人少なく、19.3%の減少となった。

また、本年 1-3 月累計の訪日外客数は 26,200 人で、2010 年 1-3 月累計 30,183 人と比べ、約 4,000 人（13.2%減）少ないが、3 月単月の比較より、減少幅は縮小されている。

[考えられる要因・背景]

- 放射能への懸念が未だ払拭されておらず、3 月も訪日旅行の回復に影響した。

- 本年3月は、1ユーロ=105円～110円台で推移し、円高の緩和傾向が見られた。しかし、昨年3月は1ユーロ=114.5円、2010年3月は1ユーロ=123円であったことから、依然として円高水準にあり、訪日旅行の選択に不利に働いている。
- 10月1日以降、高騰していた燃油サーチャージが引き下げられたが、2010年3月と比較すると約5倍と依然として高い水準となっており、需要の刺激にはつながっていない。

◆ドイツ

放射能への不安による訪日旅行への懸念の継続に加え、円高の影響を受け、3月の訪日外客数は2010年同月と比べ2割強の減少

3月:	11,000人 (前年同月比122.2%増、6,000人増) (2010年同月比22.2%減、3,100人減)
1～3月:	25,100人 (前年同期比18.3%増、3,900人増) (2010年同期比11.4%減、3,200人減)

本年3月の訪日外客数は、3月として過去最高だった2010年3月の14,141人より約3,100人少なく、22.2%の減少となった。

また、本年1-3月累計の訪日外客数は25,100人で、2010年1-3月累計28,333人と比べ、約3,200人(11.4%減)少なかった。

[考えられる要因・背景]

- 放射能への懸念が未だ払拭されておらず、3月も訪日旅行の回復に影響した。
- 本年3月は、1ユーロ=105円～110円台で推移し、円高の緩和傾向が見られた。しかし、昨年3月は1ユーロ=114.5円、2010年3月は1ユーロ=123円であったことから、依然として円高水準にあり、訪日旅行の選択に不利に働いている。
- ドイツの経済は、「ユーロ危機」のもとでも好調に推移している。

2012年1月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)
 Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan. 2012 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2011年 1月 Jan.	2012年 1月 Jan.	伸率 % Change	2011年 1月 Jan.	2012年 1月 Jan.	伸率 % Change	2011年 1月 Jan.	2012年 1月 Jan.	伸率 % Change	2011年 1月 Jan.	2012年 1月 Jan.	伸率 % Change
総数	Grand Total	714,099	684,819	-4.1	505,543	485,860	-3.9	111,444	98,088	-12.0	97,112	100,871	3.9
アジア	Asia Total	555,875	547,223	-1.6	414,158	409,457	-1.1	69,455	59,858	-13.8	72,262	77,908	7.8
韓国	South Korea	268,368	173,397	-35.4	223,214	132,390	-40.7	28,891	24,702	-14.5	16,263	16,305	0.3
中国	China	99,131	138,351	39.6	47,146	85,599	81.6	16,530	14,015	-15.2	35,455	38,737	9.3
台湾	Taiwan	97,115	125,929	29.7	85,345	115,222	35.0	7,676	6,015	-21.6	4,094	4,692	14.6
香港	Hong Kong	34,410	48,477	40.9	31,301	45,913	46.7	2,633	2,082	-20.9	476	482	1.3
タイ	Thailand	11,412	12,104	6.1	7,068	6,753	-4.5	2,420	2,457	1.5	1,924	2,894	50.4
シンガポール	Singapore	9,034	8,991	-0.5	6,785	7,101	4.7	1,940	1,502	-22.6	309	388	25.6
マレーシア	Malaysia	6,789	8,900	31.1	4,142	6,498	56.9	1,716	1,458	-15.0	931	944	1.4
インドネシア	Indonesia	5,014	5,143	2.6	2,662	2,627	-1.3	992	1,050	5.8	1,360	1,466	7.8
フィリピン	Philippines	6,612	6,982	5.6	2,129	2,109	-0.9	1,342	1,437	7.1	3,141	3,436	9.4
インド	India	6,056	5,669	-6.4	948	976	3.0	2,497	2,326	-6.8	2,611	2,367	-9.3
ベトナム	Vietnam	3,151	3,621	14.9	681	765	12.3	619	606	-2.1	1,851	2,250	21.6
イスラエル	Israel	638	536	-16.0	175	118	-32.6	398	356	-10.6	65	62	-4.6
その他アジア	Asia Unclassified	8,145	9,123	12.0	2,562	3,386	32.2	1,801	1,852	2.8	3,782	3,885	2.7
ヨーロッパ	Europe Total	55,026	47,471	-13.7	26,439	20,947	-20.8	18,825	17,499	-7.0	9,762	9,025	-7.5
英国	United Kingdom	13,323	12,691	-4.7	6,504	6,141	-5.6	4,342	4,067	-6.3	2,477	2,483	0.2
フランス	France	9,330	7,735	-17.1	4,502	3,467	-23.0	3,013	2,692	-10.7	1,815	1,576	-13.2
ドイツ	Germany	7,705	6,369	-17.3	2,767	1,900	-31.3	3,948	3,671	-7.0	990	798	-19.4
イタリア	Italy	3,726	2,775	-25.5	1,984	1,218	-38.6	1,265	1,180	-6.7	477	377	-21.0
ロシア	Russia	4,063	3,195	-21.4	2,566	1,490	-41.9	773	684	-11.5	724	1,021	41.0
スペイン	Spain	1,663	1,376	-17.3	953	740	-22.4	374	366	-2.1	336	270	-19.6
オランダ	Netherlands	2,087	1,720	-17.6	903	703	-22.1	979	831	-15.1	205	186	-9.3
スウェーデン	Sweden	2,026	1,891	-6.7	939	875	-6.8	744	745	0.1	343	271	-21.0
スイス	Switzerland	1,337	1,152	-13.8	753	590	-21.6	441	432	-2.0	143	130	-9.1
フィンランド	Finland	1,009	993	-1.6	643	593	-7.8	282	299	6.0	84	101	20.2
ベルギー	Belgium	953	785	-17.6	349	273	-21.8	454	394	-13.2	150	118	-21.3
デンマーク	Denmark	1,053	809	-23.2	560	350	-37.5	418	389	-6.9	75	70	-6.7
オーストリア	Austria	1,200	661	-44.9	603	207	-65.7	325	315	-3.1	272	139	-48.9
アイルランド	Ireland	877	863	-1.6	378	340	-10.1	256	268	4.7	243	255	4.9
ポルトガル	Portugal	456	499	9.4	314	366	16.6	89	99	11.2	53	34	-35.8
ノルウェー	Norway	756	754	-0.3	405	405	0.0	269	273	1.5	82	76	-7.3
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	3,462	3,203	-7.5	1,316	1,289	-2.1	853	794	-6.9	1,293	1,120	-13.4
アフリカ	Africa Total	1,832	1,803	-1.6	427	390	-8.7	459	460	0.2	946	953	0.7
北アメリカ	North America Total	64,225	60,828	-5.3	33,650	33,028	-1.8	19,586	17,655	-9.9	10,989	10,145	-7.7
米国	U.S.A.	51,706	48,466	-6.3	25,144	24,227	-3.6	17,676	16,001	-9.5	8,886	8,238	-7.3
カナダ	Canada	10,847	10,896	0.5	7,625	8,105	6.3	1,579	1,321	-16.3	1,643	1,470	-10.5
メキシコ	Mexico	1,161	975	-16.0	720	558	-22.5	232	230	-0.9	209	187	-10.5
その他北アメリカ	North America Unclassified	511	491	-3.9	161	138	-14.3	99	103	4.0	251	250	-0.4
南アメリカ	South America Total	2,965	2,510	-15.3	1,690	1,276	-24.5	460	531	15.4	815	703	-13.7
ブラジル	Brazil	1,738	1,389	-20.1	1,102	697	-36.8	281	339	20.6	355	353	-0.6
その他南アメリカ	South America Unclassified	1,227	1,121	-8.6	588	579	-1.5	179	192	7.3	460	350	-23.9
オセアニア	Oceania Total	34,118	24,942	-26.9	29,153	20,742	-28.9	2,656	2,079	-21.7	2,309	2,121	-8.1
豪州	Australia	30,689	22,232	-27.6	26,793	18,947	-29.3	2,197	1,760	-19.9	1,699	1,525	-10.2
ニュージーランド	New Zealand	3,222	2,554	-20.7	2,275	1,734	-23.8	413	290	-29.8	534	530	-0.7
その他オセアニア	Oceania Unclassified	207	156	-24.6	85	61	-28.2	46	29	-37.0	76	66	-13.2
無国籍・その他	Stateless	58	42	-27.6	26	20	-23.1	3	6	100.0	29	16	-44.8

注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入境した通過客(一時上陸客)を加えた入国外国人旅行者の
 ことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.